

2018年度

国際地域研究学会

第9回研究大会

11/3 (土) 13:00~16:50

会場：新潟県立大学 (1313講義室 / 1350教室) 開場：12:30~

企画セッション

テーマ：「コトバの力」

今回は、どのような語りが世界をよりリアルに描き出せるのかをテーマとし、その実践において活躍する作家と研究者を招聘し、コトバの力についてお話を伺います。基調講演では、小説家の木村友祐氏をお招きし、これまでに出版された小説(『聖地Cs』『イサの氾濫』『幸福な水夫』など)において、どのようなコトバを用いて、どのような語りで世界をとらえようとしてきたのかについてお話し頂きます。

また、シェークスピアから能まで幅広く文学研究を行っている澁谷義彦会員(新潟県立大学教授)より、異言語で文学を学ぶことのおもしろさ、文化を比較する意義についてお話し頂きます。

13:10-14:15 学会員による自由セッション (口頭発表) 1313講義室

1. "Supplementing the Pre-service Practicum with Teacher Observation during Study Abroad Programs"

AISRD Members Howard Brown & Melodie Cook

2. 「19世紀初頭のヨーロッパにおける美術館の形成とナポレオン戦争」

石川伊織会員

14:30-16:15 企画セッション 1313講義室

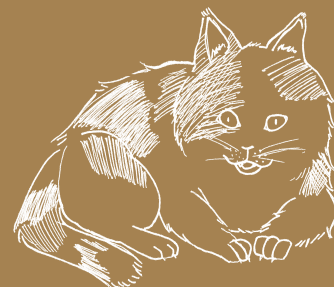
基調講演

14:30-15:30 ゲスト講師 **木村友祐氏** (小説家)

15:30-16:00 招聘講師 **澁谷義彦** 会員

16:20 ~ 自由セッション 1350教室

学会員によるポスター発表



主催：国際地域研究学会 新潟県立大学 (新潟市東区海老ヶ瀬 476)

問い合わせ先：小谷一明 kodani@unii.ac.jp (要申込)

※「企画セッション」のみ会員以外でも参加できますが、定員になり次第締め切らせていただきます。

参加を希望する場合は、問い合わせ先までご連絡下さい。